

# すべての子どもに 学びの機会を

経済的な理由などから学習塾に通えない子どもたちを支援する、NPO法人みよし子育て・学び支援「あすなる」。学力だけでなく人間力も育てる、あすなる塾の活動とスタッフの想いを取材しました。

広島県 NPO法人 **みよし子育て・学び支援「あすなる」**

おすすめ！NPO/  
NPO  
活動レポート  
vol.3

(ろうきん)のNPO助成金制度により交付された助成金は、中国5県のNPO団体へ届きます。みなさまの想いが笑顔となった各県のNPO団体をご紹介します！

## 経済的な課題のある家庭の子どもが通える学習塾を

NPO法人みよし子育て・学び支援「あすなる」が活動を始めたのは2011年3月。学校の授業についていけず、経済的な理由で学習塾に通うことも難しい子どもたちが、自分の殻に閉じこもる…。そんな姿を「何とかできないか」と、当時民生児童委員だった理事の四車(ししゃ)さんの想いに、理事長の黒田さんをはじめとする元教員らが賛同し、スタートしました。

地域に根付かせることを目的に、経済的に通塾が困難な子どもだけを対象にせず、あえてすべての子どもたちに門戸を開放。「経済的な問題を引け目を感じている子どもは少なくありません。そんな子どもたちにも、気兼ねなく笑顔で通ってほしい」と、理事長の黒田さん。ひとり親家庭や生活保護家庭には、授業料を安くしたり無料にしたりして支援を行っています。

## 地域や人への感謝を忘れない豊かな心を育てたい

あすなる塾では、授業の前と後にきちんと礼をし、「教えてもらう」姿勢から学びます。2014年度からは、学年ごとの横割りではなく、進度に合わせた学年混合のコースに変更。先生に教えてもらうだけでなく、昔の寺子屋のような生徒同士が教え合う、「自ら学ぶ」姿勢の醸成にも力を入れています。さらに、塾の運営を支えてくれる地域の方への感謝を込めて、ボランティア活動や地域の自然環境を学ぶイベントも開催。「豊かな心と広い視野を兼ね備え、厳しい環境の中でも自分の力で生き抜く“人間力”を、育てたいと思っています」。

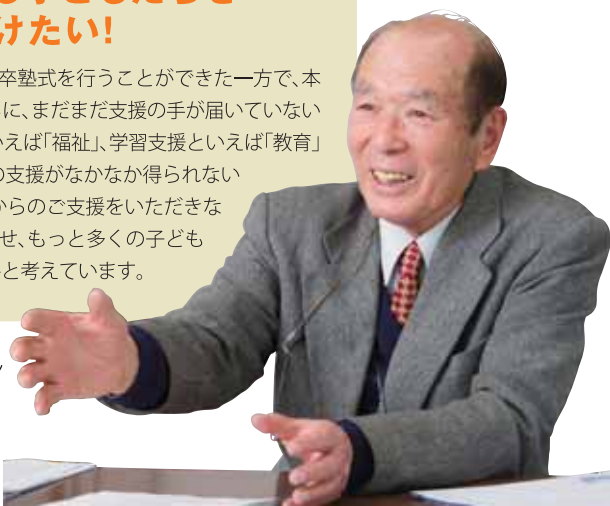


1 あすなる塾での授業の様子。授業は1回3時間で、コースごと週2回行っている。2 教室に貼ってある書架理念の一つに「知徳一体の教育」を掲げ、人としての礼儀や授業を受ける姿勢から指導。3 指導者会議で、生徒たちの様子や指導方針を共有。

## 本当に困っている子どもたちをもっと助けたい！

「あすなる」発足から3年。初めての卒業式を行うことができた一方で、本当に支援を必要としている子どもたちに、まだまだ支援の手が届いていないとも感じています。また、生活支援といえは「福祉」、学習支援といえは「教育」と、管轄する役所の狭間で、行政からの支援がなかなか得られない現状もあります。今後とも、みなさまからのご支援をいただきながら、あすなる塾の活動を周知徹底させ、もっと多くの子どもたちに救いの手を差し伸べていきたいと考えています。

理事長 黒田 明憲 さん



スタッフが手作りしている「あすなる通信」には、活動報告のほか、生徒たちやその保護者のコメントも多く掲載されています。

小学生からお年寄りまで、年齢に関係なく漢字を学ぶ「漢字学び教室」。レベルに合わせて検定合格をめざす一方、「孫に手紙を書きたい」と学び続ける人も。



一緒に学んでいこうね。

## 地域貢献活動を通して行う「特育」

「あすなる」では、地域貢献活動を通して、道徳観や感謝の気持ち、挨拶、生活マナーなど、心の教育「特育」を行っています。



三次市馬洗(ばせん)川の川底の石を磨き、鮎のエサとなるコケを落とし、川の環境を守り育てる活動。



地域の漁協と協力し、環境について学びながら鮎のつかみ取りや塩焼きを体験する「かつば道場馬洗川」を年1回開催。



馬洗川河川敷に増え過ぎた柳の木を伐採し、キノコの栽培用に活用。植え付けには子どもたちも参加。

## 参加した塾生・保護者の声

### 塾生

あすなる塾の夏期講習で、班長としてはじめて「人に教える」という経験をしました。小学生や1・2年生に教えるのはとても難しかったですが、「チームをまとめる」という経験を、今後に活かしていきたいです。(康貴くん・当時14歳)

### 塾生

中学の先生から第一志望校の合格は無理だと言われました。あすなる塾でもなかなか結果が出ない中、「勉強することから離れてはいけない」と教えられ、がんばり続けることで無事に志望校に合格できました！(康太くん・当時15歳)

### 塾生

「自分が子どものころは満足に勉強ができなかったため、今の子どもたちには安いお金でもっと勉強できる環境をつくってあげたい」という支援者の方の言葉を聞き、今自分ができていることを本気でがんばろうと思いました。(淳也くん・当時14歳)

### 保護者

娘が入塾したころは、病気がちで仕事を休んでいたため、勉強を教えたり、ほかの学習塾に通わせたりする余裕がありませんでした。学校の勉強に遅れがちになっていた娘の学習意欲に促されてくださって本当に感謝しています。(落河亜紀子さん)

みよし子育て・学び支援「あすなる」には、(中国ろうきん)のNPO立上げ助成金が交付されました。NPO助成金制度のくわしい内容や助成金の交付額は、5ページをご覧ください。



取材協力/  
NPO法人 みよし子育て・学び支援「あすなる」  
広島県三次市島敷町36-7  
☎0824-55-6301